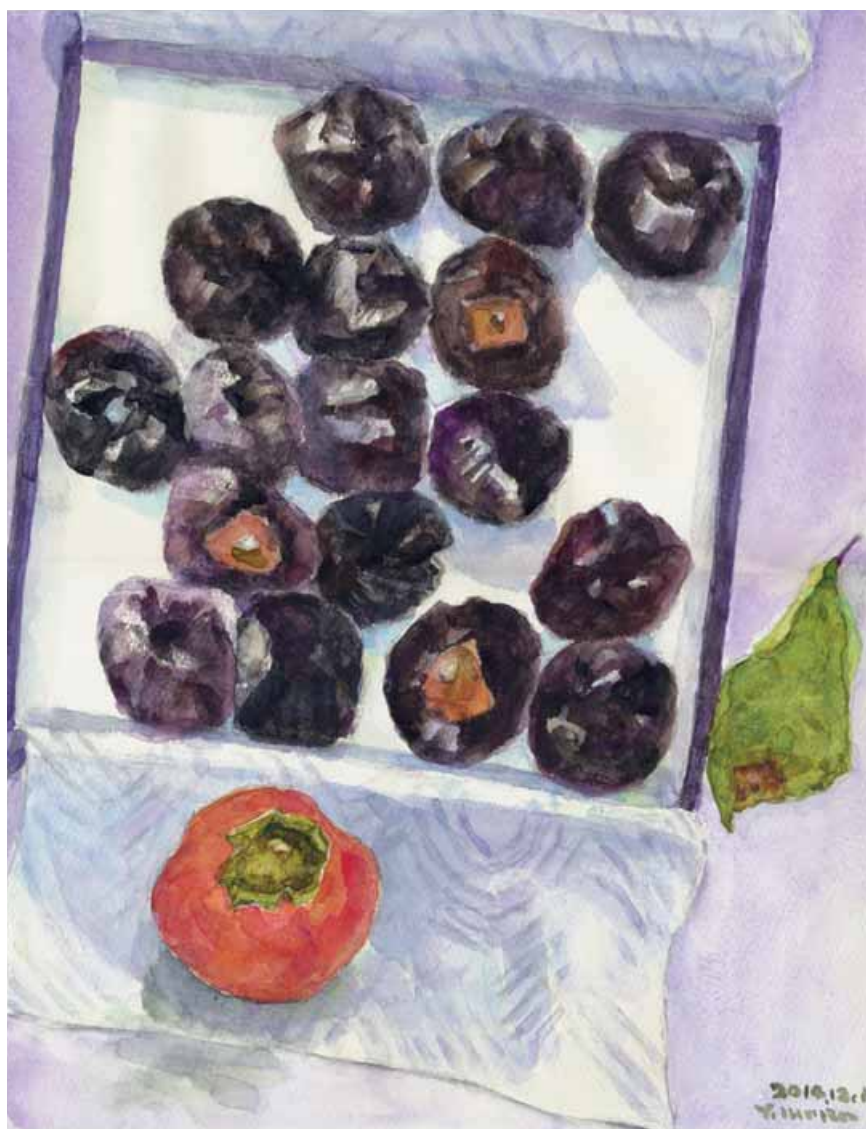


福祉にいがた

Fukushi Niigata

11月号

2016
第771号



村山 陽「干し柿」
(一水会委員・上越市在住)

巻頭特集

ファンドレイジング福祉にいがた開始(2・3面)

CONTENTS

- 県福祉人材センターの役割と長岡支所の移転(4面)
- 福祉団体とマスコミとの懇談会(9面)
- ユニゾンプラザからのお知らせ(11面)

マッチングサイト 10月に開設しました

ボランティア団体と協力者結びつける

新潟県社会福祉協議会は、地域で福祉活動やボランティア活動を行う団体を紹介し、多くの方が気軽にその活動や事業に参加（寄付）できるように、「寄付したい人・団体」と「寄付してほしい団体・グループ」

を結びつける寄付のマッチングサイト「ファンドレイジング福祉にいがた」を10月より開設しました。本会では、地域で活動するボランティア団体などへの「県民たすけあい基金」などの助成事業により支援を

行ってきました。今回開設したマッチングサイトは、これらの活動を一層強化するものです。

共感と理解得て

継続的な仕組み

このサイトは、単にホームページ上でボランティア団体などの活動を紹介し、寄付を働きかけ、新たな共感者を増やしていくだけではなく、ありません。「また寄付したい」と思ってもらうために、寄付者の思いを理解し、寄付者への感謝と事業の報告・情報提供を行うことで、支援の輪を広げ、継続的な関係構築につながる仕組みを作ります。

寄付による社会貢献活動が広がることで、みんなが安心して暮らせる地域社会づくりが進んでいくよう取り組みます。

単なる資金集めでなく 協働の一つのツール

多様化する地域の福祉課題に対して、ボランティア団体をはじめとする市民による自主的な取り組みの活動に期待が寄せられています。また、企業や団体なども、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりのためさまざまな形で社会貢献活動に取り組んでいます。

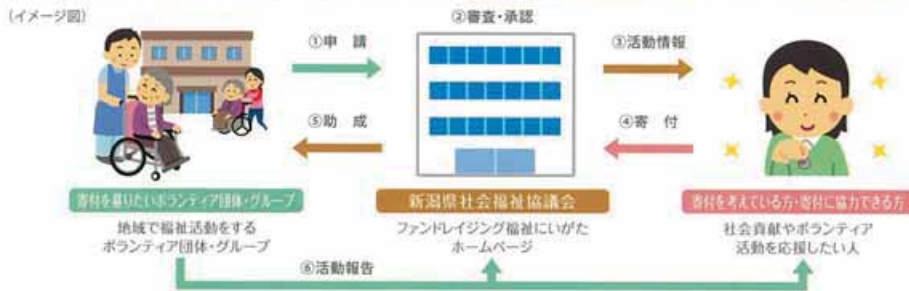
こうした中、地域福祉課題の解決には補助金や委託金だけで無く、ほかの財源も考えていかなければならなくなっています。ファンドレイジングも財源確保の必要不可欠なプロセスの一つとなっております。

ファンドレイジングを直訳すると「資金調達」という意味です。ボランティア



見やすい! 分かりやすい! 参加しやすい! ファンドレイジング福祉にいがたのしくみ

「ファンドレイジング福祉にいがた」は、あなたの共感(寄付)と地域の福祉課題に取り組むボランティア団体とを結ぶしくみです。



団体やNPOなどの民間非営利組織が活動のために資金を集めることです。しかし、「ファンドレイジング」は単に資金集めの目的・手段にとどまるもの

ではありません。多くの方に地域の「福祉課題」を伝えて「共感」してもらい、一緒に福祉課題を解決していく協力者(「ファン」)を増やしていくことを目指すものです。

ファンドレイジングは「社会を変えていく手段」であり、協働を進めるための一つのツールです。より多くの人に向けて、地域の福祉課題を発信し、共感と参加により課題解決に結びつけていく活動です。

税制上の優遇措置

「ファンドレイジング福祉にいがた」は社会福祉法人の本会が運営しており、寄付受入団体となります。本会への寄付金は、税制上の優遇措置の対象となります。個人の場合は、所得控除を受けることができ、また法人の場合、一定の限度額まで損金に算入できます。

希望団体はまず申請を

- ① 寄付を集めたいボランティア団体・グループが、社会福祉法人新潟県社会福祉協議会へ申請を行います。
- ② 申請内容について審査を行い、登録決定します。
- ③ ボランティア団体・グループ

ループが行う事業をホームページに掲載します。④ ホームページに掲載された内容を見て、寄付者は寄付(銀行振込、クレジットカード決済)を行います。⑤ 寄付の募集期間終了後、集まった寄付金をボランティア団体・グループに助成します。



税制上の優遇措置が受けられます。

※寄付が目標額に達しなかった場合は、ボランティア団体・グループと協議し、事業実施の有無を決定します。事業を実施しない場合の寄付金は、本会への寄付としてお預かりし、寄付者と協議して決定します。⑥ ボランティア団体・グループが、寄付によって実施した事業の報告を行います。

ホームページから検索

「ファンドレイジング福祉にいがた」のホームページから入るか、新潟県社会福祉協議会のホームページの「寄付したい・寄付を受けたいファンドレイジング福祉にいがた」のバナーより入ってください。

新潟県社会福祉協議会のホームページアドレスは次の通りです。

<http://www.fukushinigiata.or.jp/>

県福祉人材センター 一層の活用期待

高齢化社会の進行に伴う福祉サービスの増大を背景として、福祉人材の確保を図る必要性が高まり、平成4年6月、社会福祉法の改正により各都道府県に1カ所の「福祉人材センター」が設置されることになりました。

■人材確保が第一

これを受け、同年10月に新潟県社会福祉協議会は新潟県知事から新潟県福祉人材センターの指定を受け、

- ・ 採用人数 107人
- ・ 新規求職者数 465人
- ・ 新規求人数 2,420人
- ・ 平成27年度の実績は次のとおりです。

■採用107人

(1) 無料職業紹介業務
センターは労働大臣から無料職業紹介事業所として許可されました。以来、福祉施設などへの就職あっせんを中心に、就職フェアをはじめとする各種業務を実施しています。

相対のしごと 興味がある人 働きたい人 働いている人 応援します!

新潟県福祉人材センター

を利用してみませんか。

長岡駅前に相談窓口がオープン

新潟県福祉人材センターでは、福祉の資格・仕事に関する相談をお受けしています。

相談内容
新潟県福祉人材センターでは、福祉の資格・仕事に関する相談をお受けしています。

長岡市社会福祉センター2階 (長岡市表町2-2-21 ながおか駅口駅前ビル内)

相談日時
毎週月～木曜(祝日を除く) 午前9時～午後5時
10:00～15:00

予約制
前日15:00までに予約が必要です。

ご予約はこちらへお電話下さい。
月～金(祝日を除く) 9:00～15:00
TEL 025-281-5523
新潟県福祉人材センター

新潟県社会福祉協議会 新潟県福祉人材センター
〒950-8575 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 ユニゾンプラザ3階
TEL 025-281-5523

長岡支所移転のチラシ

全国的に新規求職者数が減少傾向にあります。(2) そのほかの業務
平成28年度の主な業務は次のとおりです。

・ 福祉の就職総合フェア
福祉法人・事業所と福祉施設などへの就職希望者との面接・相談会。

8月10日 新潟ユニゾンプラザ 参加法人71、来場者49人。

・ 福祉のしごとミニ面談会

深刻化する介護施設の人材確保に対応するため、平成28年4月、センター長岡支所が長岡市社会福祉センター(長岡市水道町)内に開設しました。これにより、中越地域および上越地域における福祉施設などへの就職相談などを長岡支所でも実施しています。

さらに、11月1日、長岡

小規模な福祉の就職フェア。6回開催予定で、これまでに、新潟市、長岡市、上越市で計4回開催。参加法人は71、来場者133人。

今後の開催予定

(1) 福祉のしごとミニ面談会
11月3日 長岡市社会福祉センタートモシア

2月11日 新潟ユニゾンプラザ
多くの来場者を期待します。

(2) マンパワー講習会

市社会福祉センターの移転に伴い、長岡支所も移転しました。

長岡支所の移転先は次の通りです。長岡支所と合わせて、福祉人材センター(新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザ)の一層の利用をお願いいたします。

【移転先の概要と相談予約方法】

福祉施設の中途採用者および採用内定者を対象にした研修会を、2月に開催予定しています。

(3) ハローワーク出張相談
毎月1回程度、6カ所のハローワークに出張し、福祉施設への就職相談などに応じています。

(4) アドバイザーによる専門相談
福祉施設などからの申し込みを受け、弁護士や公認会計士、社会保険労務士などによる専門的な相談を無料で実施しています。

住所…〒940-0007
長岡市表町2-2-21 長岡市社会福祉センタートモシア2階
相談日時…毎週月曜～木曜(祝日を除く) 10時～15時
※相談は予約制です。利用の際は必ず、前日15時(月曜相談の場合は前週金曜)までに新潟県福祉人材センター(電話025-281-5523)に電話で予約ください。

ソウェルクラブ
Sowel
CLUB

会員数
25.1万人
(平成28年6月現在)

新規会員募集中

福祉の職場で
働く人を
支援しています。



福利厚生センター(ソウェルクラブ)は…

社会福祉事業等に従事する方の福利厚生を全国一括で展開し、スケールメリットを生かすことにより、個々の法人では実現が難しい充実したサービスを提供しています。

1

加入対象拡大!

平成28年4月から有料老人ホームや医療系の介護保険施設・事業に従事する職員の方々も加入対象となりました。

2

ソウェルクラブ ならではのサービス

健診費用の助成、健康生活用品給付、各種お祝品、弔慰金をはじめとした基本サービスに加え、地域密着サービス、クラブオフなど幅広いサービスを展開しています。

3

掛金はわずか年1万円/人

会員1人当たり年1万円のご負担のみで、ソウェルクラブが提供する全てのサービスが利用できます。
また、サービスを一部限定した非常勤職員向けコース(年5千円)もございます。

ソウェルクラブ
Sowel
CLUB

ソウェルクラブの資料請求、加入のお申し込みは
社会福祉法人 福利厚生センター

<http://www.sowel.or.jp> 詳しくは で または、お電話でお問い合わせください。
TEL ☎ 0120-292-711 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビル10階

賠償・傷害のセットプランをおすすめします!!

平成28年度

全社協 保育所の損害補償

スケールメリットを活かした有利な補償と割安な保険料です。



◆加入対象は社会福祉法人等が運営する認可保育所、認定こども園

セットプラン

●簡単、便利なインターネットで手続きを

ふくしの保険

<http://www.fukushihoken.co.jp>

基本セット補償	補償金額	年間保険料	
		定員数	保険料
賠償責任	対人賠償	1名→1億円 1事故→7億円	41～50名 22,700円
	対物賠償	1事故→1,000万円	51名以降 1～10名増ごとに 1,200円
	受託物賠償	200万円(自己負担なし) うち現金補償→20万円限度	91～100名 29,300円
	人格権侵害	期間中→1,000万円	101名以降 1～10名増ごとに 1,200円
	事故対応特別費用	期間中→500万円	151名以降 1～10名増ごとに 1,420円
	被害者対応費用	1事故→10万円限度 (見舞金・見舞品は1名につき5万円限度)	
園児傷害	死亡保険金	121.2万円	園児1名 1口あたり (2口まで加入できます) 870円
	後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4%～100%	
	入院保険金	1,700円*	
	通院保険金	1,100円	

基本セット補償保険料計算例	
100名で加入の場合	
賠償	29,300円
傷害 870円 ×100名 ×1口	87,000円
合計	116,300円

*手術保険金のお支払い額は、入院中の手術の場合：入院保険金日額の10倍、外来の手術の場合：入院保険金日額の5倍となります。

天災セット補償	補償金額	年間保険料	
		定員数	保険料
賠償責任	対人賠償	1名→2億円 1事故→10億円	41～50名 28,000円
	対物賠償	1事故→1,000万円	51名以降 1～10名増ごとに 1,500円
	受託物賠償	200万円(自己負担なし) うち現金補償→20万円限度	81～90名 33,900円
	人格権侵害	期間中→1,000万円	91～100名 36,200円
	事故対応特別費用	期間中→500万円	101名以降 1～10名増ごとに 1,500円
	被害者対応費用	1事故→10万円限度 (見舞金・見舞品は1名につき5万円限度)	151名以降 1～10名増ごとに 1,800円
園児傷害	死亡保険金	108万円	園児1名 1口あたり (2口まで加入できます) 1,190円
	後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4%～100%	
	入院保険金	1,500円*	
	通院保険金	1,000円	



個別プラン

プラン1
保育所業務の補償

- ① 基本補償
- ② 個人情報漏えい対応補償
- ③ 保育所の什器・備品損害補償

プラン2
保育所利用者の補償

- ① 園児の傷害事故補償
- ② 来園者の傷害事故補償
- ③ 園児送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3
保育所職員の補償

- ① 保育所職員の労災上乗せ補償
- ② オプション 使用者賠償責任補償
- ③ 保育所職員の傷害事故補償
- ④ 保育所職員の感染症罹患事故補償

プラン4
社会福祉法人役員の補償

- ⑤ 新設 社会福祉法人役員の賠償責任補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定運行費用保険」「動産総合保険」)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第三課
 保険会社 TEL: 03(3593)6824
 受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

(SJK15-17039 2016.02.18作成)



「障害」を考える ものさし

先月行われたリオ五輪のメダリストによるパレードに、約80万人の人々が集まり祝福したというニュースは、きつと一度は誰もが耳にしたことと思います。また、今回は初めてのパラリンピック選手との合同開催。沿道には車椅子専用の観覧席が設けられるなど、そういった点でも注目度が高かったのではないでしょうか。

オリンピック「障害者」など、障害種別ごとにさまざまなスポーツ大会が存在します。多くのアスリートが目標に向かって汗を流しているんだなあ…と感慨深く思った時に、ふと頭によぎったのは、以前どこかで見た『障害は「個性」か否か』という問題提議です。

誰もが人とは違う能力や輝きを持っていて、唯一無二の存在である、分け隔てなく尊重される存在である、という視点に立った場合に「個性」という考え方があるのだろうかと思えます。一方で、個人に原因があるのではなく、周りの環境、社会的障壁こそが「障害」であるという考え方に立つならば、それは「個性」とはまた違うものであるようにも思ったり…。頭の中を、思考が巡ります。哀れみや同情の対象とされた時代から時は流れ、共に暮らす一員として活躍・参画の場が、途上ではあるものの広がりつつある昨今、今後、「障害」という考え方はどのように姿を変えていくのでしょうか。

(実史)

インフォメーション

information

平成 28 年度 社会福祉関係職員研修（12月開催）のご案内

* 研修会は新潟県社会福祉協議会ホームページからお申し込みください。(http://www.fukushiniigata.or.jp)

* 申込締切日は各研修会ごとに異なりますのでご注意ください。

研修名	受講対象者	実施予定日・会場	定員(人)
口腔ケア研修	社会福祉関係施設に勤務する職員	平成 28 年 12 月 5 日 (月) ≪新潟ユニゾンプラザ≫	120
社会福祉法人制度 改革対応セミナー	社会福祉法人役職員	平成 28 年 12 月 9 日 (金) ≪新潟ユニゾンプラザ≫	400
モチベーション アップ研修	社会福祉関係施設に勤務する 在職 10 年以上の指導的職員	平成 28 年 12 月 12 日 (月) ≪新潟ユニゾンプラザ≫	100
		平成 28 年 12 月 13 日 (火) ≪燕三条地場産業振興センターメッセピア≫	100
看取りケア研修	社会福祉関係施設に勤務する職員	平成 28 年 12 月 14 日 (水) ≪新潟ユニゾンプラザ≫	120
虐待予防・対策研修	社会福祉関係施設に勤務する職員	平成 28 年 12 月 20 日 (火) ≪新潟ユニゾンプラザ≫	120

*各研修会の詳細は新潟県社会福祉協議会ホームページより開催要綱をダウンロードの上ご確認ください。

【お問い合わせ】新潟県社会福祉協議会 社会福祉研修センター TEL:025-281-5524

加入施設・加入者数とも増加傾向

平成27年度の県民間社会福祉職員退職積立基金制度

新潟県民間社会福祉職員退職積立基金制度の平成27年度実績がまとまりました。

とも年々増加する傾向にあります。

平成27年度末時点での加入者数は2万1,581人で、男女別にみると男性が27・8%、女性が72・7%となつています。年齢別には、30歳代が最も多く26・9%となつています。加入期間別では、1年以上5年

未満が最も多く33・6%となつており、10年未満の加入者が全体の62・6%を占めています。

平成27年度における給付状況は、退職年金が計17,714,003円、退職一時金を1,646人に計508,827,651円支給しました。

平成27年度末時点での加入者数は2万1,581人で、男女別にみると男性が27・8%、女性が72・7%となつています。年齢別には、30歳代が最も多く26・9%となつています。加入期間別では、1年以上5年

未満が最も多く33・6%となつており、10年未満の加入者が全体の62・6%を占めています。

平成27年度における給付状況は、退職年金が計17,714,003円、退職一時金を1,646人に計508,827,651円支給しました。

平成27年度末時点での加入者数は2万1,581人で、男女別にみると男性が27・8%、女性が72・7%となつています。年齢別には、30歳代が最も多く26・9%となつています。加入期間別では、1年以上5年

1 加入施設・加入者の状況

	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
加入施設・団体数	565	579	601
加入者数	19,531	20,935	21,581

※届出の遅れ等により、数値が変動することがあります。

2 年齢・男女別加入者状況

年齢	男性	女性	合計	構成比
20歳未満	20	61	81	0.4%
20歳以上30歳未満	1,325	3,135	4,460	20.7%
30歳以上40歳未満	1,945	3,857	5,802	26.9%
40歳以上50歳未満	1,477	3,994	5,471	25.4%
50歳以上60歳未満	828	3,722	4,550	21.1%
60歳以上	400	817	1,217	5.6%
合計	5,995	15,586	21,581	100.0%

3 加入期間・男女別加入者状況

期間	男性	女性	合計	構成比
1年未満	135	409	544	2.5%
1年以上5年未満	1,978	5,270	7,248	33.6%
5年以上10年未満	1,565	4,158	5,723	26.5%
10年以上15年未満	928	2,464	3,392	15.7%
15年以上20年未満	670	1,587	2,257	10.5%
20年以上25年未満	413	999	1,412	6.5%
25年以上	306	699	1,005	4.7%
合計	5,995	15,586	21,581	100.0%

4 給付の状況

(単位：円/人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
退職者給付総額	410,961,181	460,803,919	526,541,654
一時金給付総額	398,522,827	445,702,772	508,827,651
一時金給付者数	1,372	1,477	1,646
一時金平均額	290,468	301,762	309,130
年金給付総額	12,438,354	15,101,147	17,714,003
年金延給付者数	358	414	476
年金給付平均月額	11,581	12,159	12,405

福祉NEWS

2016年9月11日～2016年10月10日

■介護保険の生活援助利用者、7割が要介護1と2

調理や掃除といった支援をする介護保険の生活援助サービスを利用している人の約7割が、要介護1、2の人であることが9月14日厚生労働省が発表した2015年介護サービス施設・事業所調査結果で分かった。検討されていた要介護1、2の人向けの生活援助を保険のサービスから外し、市区町村の事業に移すことは見送られる方針。

■所得格差、最大を更新 厚生労働省13年調査

厚生労働省は9月15日、世帯ごとの所得の格差が2013年に過去最大となったとの調査結果を発表した。格差を示す指標を分析した

結果、収入が少なく年金に頼る高齢者世帯の増加が主な原因とみている。高齢化は今後も進むため、格差拡大は今後も続くと思われる。社会保障などによる所得再分配の機能強化や、非正規労働者の賃金底上げなどの格差対策が求められる。

■虐待関連の改正法施行へ

児童相談所の体制や権限強化を柱とする改正児童福祉法と改正児童虐待防止法の一部が10月1日に施行される。主な改正点は、児相への児童心理司や医師・保健師、弁護士の配置義務と、強制的に家庭に立ち入る「臨検」手続きの簡略化。2015年度に児相が対応した虐待件数が10万件を超えるなど、増加の一途をたどる児童虐待

への対応を強化する。

市町村ごとの支援拠点の整備や児童福祉司の研修義務化などは来年4月に施行される。

■新潟県が「介護ロボット導入支援補助金」新設

新潟県は介護事業者を対象に介護ロボットの導入を支援する事業を始める。高齢者の移動や入浴支援などに使う介護ロボットを導入する際、購入費用を1機器につき10万円を上限に補助する。介護現場の従業員の負担軽減につなげる。11月30日まで県内事業者の応募を受け付け、審査を通過すれば補助する。県高齢福祉保健課は補助金を通じて、2016年度に26台の介護ロボットの導入を見込んでいる。

予定時間超え意見交換 県内福祉団体とマスコミが懇談

顕在化する福祉課題の克服に向けて、県内の福祉団体と報道機関の連携を深める「平成28年度福祉団体とマスコミとの懇談会」（新潟県社会福祉協議会主催）が、9月20日午後、新潟ユニゾンプラザで開催された。マスコミの参加が3社と例年になく少なさでしたが、福祉12団体と予定を大きく超える熱のこもった意見交換が行われました。

で、それぞれの取り組みや今後の予定をアピール、これに対してマスコミ側が質問する形式で進め、最後に総括的な質疑・意見交換で締めくくりました。

来年、制度創設100周年を迎える県民生委員児童委員協議会は「活動や必要性を取り上げてほしい」と訴え、県老人福祉施設協議会は岩手県で起きたグループホームでの災害に関連して、「会員施設ではマニュアルをつくっている。それらの横ぐしとして災害対策規定及び災害時対応マニュアルを策定し、訓練などを通してスキルアップを図っている。大規模災害に対応するには、研修を充実させていくことが大切だ」と強調しました。また、県保育士会は「保育士の確保が課題。確保できなければ入所を断ることになる。処遇が

問題で、必要性や評価を上げていくことが必要」とマスコミに負のイメージを定着させないよう求めました。マスコミ側からは、「個人情報の収集が難しい現状や課題、その対策は」、「施設の防災上の課題は何か」、「避難準備情報で本当に避難するのか」などの突っ込んだ質問が出されました。



抱える課題などを話し合った懇談会

後半はネットの特性を生かした情報発信の座学で、フェイスブックやツイッターなどの特徴の解説や利用時の注意点を耳を傾けていました。



参加者の付けた見出しの講評も行われた

見出しのコツ実践でゲット

今年も社協職員広報研修会

県内の市町村社会福祉協議会職員らを対象とした「平成28年度広報研修会」（新潟県社会福祉協議会主催）が9月26日午後、新潟ユニゾンプラザで行われました。

参加者は18人と、例年より少なめでしたが、見出しの付け方やインターネットを活用した情報発信につ

いて学びを深めました。研修は、講師に新潟日报社メディア推進部編集担当部長の吉岡和彦さんを迎えて、前半は実践講座。吉岡さんから、新潟日報紙面を例にメイン見出しとサブ見出しを付けるポイントや文字数などのコツを聞き、課題文を基に各自が「読ませる見出し」付けに懸命に挑みました。講師の模範解答や、レイアウトは「紙面の中心部を重く感じるようにした方がよい」などのアドバイスにも真剣に聞き入っていました。

後半はネットの特性を生かした情報発信の座学で、フェイスブックやツイッターなどの特徴の解説や利用時の注意点を耳を傾けていました。

新潟日報 2016年11月創刊!! /

大人の知的好奇心に答える

Otona

おとなプラス

夕刊を進化させた新たな情報紙

おとなプラス 月額3,980円
新新潟日報朝刊とセットで
現在新潟日報朝刊を購読している場合
プラス887円で購読できます。

創刊記念

懸賞キャンペーン

|期間| ~12/20 まで

応募条件

おとなプラスを新潟日報朝刊とセットで3か月以上購読契約された方

応募方法

特設サイトからご応募ください

新潟日報 NIIGATA NIPPON MORE

【お問い合わせ先】新潟日报社 読者局 販売部 (平日9:30~17:30受付) **025-385-7411**

当選者総数 **2,200人**

暮らしに彩りをプラス
新潟の大人を変える
いいモノプレゼント。

感謝状贈呈式

9月29日新潟ユニゾンプラザで今年の募金運動やイベント等でご協力頂く42企業・団体へ、当会小田会長から感謝状を手渡しました。



メディアアシップで赤い羽根空の第一便伝達式

10月1日新潟市万代の新潟日報メディアアシップで「赤い羽根空の第一便」伝達式をNSTの杉山萌奈アナウンサーの司会でを行いました。



伝達式では、厚生労働大臣・中央共同募金会長メッセーじと赤い羽根を、全日空のキャビンアテンダントとグラウンドスタッフから県知事、新潟市長、県共同募金会長、新潟市共同募金委員長へ手渡しました。その後、伝達式に出席された方その他に、各テレビ報道機関代表者に参加していただき募金活動を行いました。ご協力ありがとうございました。

70年記念事業「たすけあい読み聞かせ広場」開催

赤い羽根運動70年を記念し、10月1日新潟日報メディアアシップで県内各局のアナウンサー5人が絵本を読む「たすけあい読み聞かせ広場」を開催しました。

たすけあいをキーワードにアナウンサー自身に選んだ絵本を、感情を込めて当日参加した子どもさん等に読み聞かせしました。

読み聞かせ終了後、民放4局のアナウンサーによるトークも、番組の話など普段聞けない話が飛び出しました。

最後に各局アナウンサーが読んだ絵本は、当日参加した子どもたちに抽選でプレゼントされました。

多くの方からご来場いただきありがとうございました。

また、同会場の1階では、「共同募金ポスター展」を開催し、昭和22年の運動開始当初から今年のNegiccoのサイン入りポスターまでを掲示し、多くの方に足を止めていただきました。

県遊技業協同組合寄付金 障害者支援施設に移送用車両を贈呈



合が果たす役割について考え地域社会への貢献活動を行って行きたい」と挨拶されました。

当会小田会長から、今回車両の贈呈を受けた障害者支援施設大峰寮（新発田市）と緑風園（新発田市）へそれぞれ助成金の目録を手渡しました。

お詫び

10月号に掲載した記事の写真が昨年のものでしたので、再度掲載いたします。関係者にご迷惑をお掛けしたことを、改めてお詫び申し上げます。



福祉の店 味わい散歩

ぶどう工房

社会福祉法人親和福祉会

(新潟市秋葉区七日町222001)

◇9時～16時

◇土・日・祝日休み

◇TEL0250(23)9622



栗あん、グラタン、手作りパンは40種

季節限定の栗あんパン、秋冬にはぴったりの人気商品・グラタンパン、サクサクとした皮部分が持ち味のメロンパンやカステラパンなど主力の菓子パンと食パンを製造・販売している。全粒粉パンもあり、春にはうぐいすパンと桜あんパン

が登場する。

お客さんの要望に応え、今では40種類ほどに増えたが、おしゃれなものよりは、地域のお年寄りに愛される昔ながらのパン作りにこだわっている。日々10人ほどの利用者が職員と一緒に、冷凍生地は使わず、粉の計量とミキシングから一連の作業に精を出している。基本を大切に、無添加でアレルギーにも対応。保育園の給食



育園の給食

用に、大人であれば一口で食べてしまう大きさのパンも焼き上げている。サイコロ状のフレンチトーストが130円など価格は抑え気味となっている。このほか、ごまクッキーやチョコチップクッキー、クルミやガーリックのラスク、バウムクーヘンが好評だ。パンやクッキーは、利用者が接客に当たる江南区の新潟ふれ愛プラザの喫茶コーナーと、秋葉区役所、下越病院売店、道の駅・花夢里などで購入できる。親和福祉会では新潟薬料大学と協力して、大麦を使った商品開発を進めており、ぶどう工房でも大麦を使ったパン作りを試みている。

新潟ユニゾンプラザ 情報

駐車場への出入りは左折で



駐車場ご利用の際は→矢印の方向へお進みください。
お帰りの際は←矢印の方向へお進みください。

新潟ユニゾンプラザ駐車場出入口付近及び周辺道路での交通渋滞が多発するようになりました。そのため新潟ユニゾンプラザでは、車の流れがスムーズになるよう、駐車場への出入りは左折で行うよう来館者に呼びかけています。駐車場を利用の場合は万代島方面から入り、帰りは県庁方面へ出るようになります。右折での出入りは、事故や渋滞発生の原因となること

がありますので、ご協力をお願いいたします。なお、駐車場満車情報はホームページ「満車予報カレンダー」で確認できます。公共交通機関を利用のうえ来館くださいますようお願いを申し上げます。問い合わせは、新潟ユニゾンプラザ管理室0251-28115511へ。

福祉の現場

林 正海さん
(はやし社会福祉士事務所代表)

No.16

社会福祉士事務所として成年後見を中心に、地域を基盤としたソーシャルワークを行っている。また、新潟刑務所の非常勤社会福祉士として、高齢者や知的・精神の障がいを抱えるなど福祉支援の必要がある受刑者らの円滑な社会復帰と再犯防止に向けた支援に当たっている。

出所の1年ほど前から、出所に必要な福祉や医療サービスを受けられるように、本人面接や新潟県地域生活定着支援センターなど関係機関とのつなぎ役を担う。しかし、支援拒否者も多い。複雑な生い立ちの方も多く、価値観の多様性や本人の自分語りを重視する。支援を押しつけることはできない。本人の「変わりたい」「安心して生活したい」という気持ちを引き出し、支えていく。エネルギーがいる仕事だが、刑務所職員や定着センター職員の応援に感謝しながら



刑務所に地域福祉の課題が見える

ら取り組んでいる。

一方で、地域福祉の課題も透けて見える。「犯罪は被害者がいる。許されるものではない。しかし、すべてが個人の責任だろうか。実際に子どもころに『福祉にキヤッチ』されなかった者、生活困窮者、高齢の受刑者も多い」。刑務所での課題がそのまま「地域福祉の問題だと強く感じる」と言う。少ない手がかりから、家族関係や過去の生活状況を追って、療育手帳を取得するなど苦労も尽きない。

国は全国の高齢者や障がいを抱える受刑者に対応するため、今後常勤の社会福祉士らの配置を増やす構想だ。出所後も居場所が見つからず、再び犯罪を起こすことを防ぐためもある。

新潟市社会福祉協議会を辞め、事務所を開設して1年余。「地域の人の暮らしを支えたい」との思いは強い。アラフォーの決意。奥さんが背中を押してくれた。

公的な福祉制度・組織は増えているが、地域の課題は多様化し、隙間も多い。「ニーズありき。柔軟性を持ってやりたい」。多くの仲間を支えられ奮闘している。

新潟ユニゾンプラザ ライブラリー NEWS

映像で身につける!

「高齢者に優しい食生活のポイント DVD全3巻」



Vol.1 食生活や調理のポイント (約58分)
Vol.2 良質なたんぱく質を摂る献立(約54分)
Vol.3 老化防止や風邪予防の献立(約65分)

◆監修・出演
川島明子 学校法人川島学園副学園長、エコー・ド・パティスリー

高齢者向けの献立「材料」と「作り方」を豊富に紹介し、食生活や調理のポイントをわかりやすく解説しています。

とりわけ高齢者にとつて、健康な食事をとることは毎日元気に過ごす上では不可欠です。そこで噛む力

や飲み込む力が弱くなった方でも、食べやすく栄養バランスの良い、おいしい食事の作り方を体系的に学べるよう企画・構成。全巻を通じて、健康維持や体の状態に応じた「日々の献立」を紹介しています。

感染症関係映像資料もご利用下さい

◆今すぐ役立つ! 感染症予防
◆新・感染症対策シリーズ
1 これだけは知っておきたい感染症の基礎知識
2 ノロウイルス、3 結核、4 インフルエンザ

ご意見・感想をお寄せください

「福祉にいがた」について、ご意見、ご感想、知りたいテーマなどございましたら左記までお寄せください。
◆TEL 050-85575 新潟市中央区上所2-2-2
◆新潟ユニゾンプラザ3階 新潟県社会福祉協議会企画広報課
◆ファクス 025-281-5528
◆Eメール oasis@fukushininigata.or.jp

問い合わせ 新潟県社会福祉協議会 新潟ユニゾンプラザ図書情報ルーム ☎025-281-5514

一紹介した資料のほか、福祉や女性に関する図書やDVDの貸出をしています一

この機関誌は、
赤い羽根共同募金の
助成を受け発行しています。



発行所/社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5520
発行人/関谷 政友
定 価/5円 (会員の購読料は会費に含む)

福祉にいがた
平成28年11月1日発行 (毎月1日発行)
昭和27年9月16日 第三種郵便物認可
印刷/島津印刷㈱